

# 葦崎 ジャーナル

株式会社ピー・エス・ワイ  
葦崎ジャーナル編集部  
発行責任者 小泉 徹  
〒407-0015  
葦崎市若宮1-3-18若宮ビル2F

2016年5月10日 創刊 発行日:毎月5日発行

TEL0551-45-6885(代) FAX0551-45-7370

人口27,382人(男13,720人(+4)、女13,662人(-2)) 12,909世帯(+15) (3月1日現在)

創業昭和54年

**井筒屋醤油株式会社**

〒407-0015  
葦崎市本町2丁目9-26  
TEL.22-2255(代)

**小中学校適正規模・配置検討委**

葦崎市内の小中学校の適正規模を検討する「葦崎市立小、中学校適正規模・適正配置検討委員会」(清水宏幸委員長)では、3月24日、児童数の減少や複式学級などを理由に

「葦崎市内の小中学校の適正規模を検討する「葦崎市立小、中学校適正規模・適正配置検討委員会」(清水宏幸委員長)では、3月24日、児童数の減少や複式学級などを理由に、小中学校の適正規模・配置を検討する検討委員会は、市内小中学校に国が定める公立小中学校の学級数の標準規模「12学級以上、18学級以下」に満たない小規模校があることや児童・生徒数が減少していることから、今後小中学校のあり方を検討するもので、昨年6月に葦崎市立小中学校運営協議会のメンバーやPTA会長、学校長、学識経験者など14人で構成する「葦崎市立小、中学校適正規模・適正配置検討委員会」を設置。市の教育委員会から諮問を受けて検討してきた。

同検討委員会の中間報告では、「穂坂小は4年生と5年生が複式学級となっており、今後の児童数を見ても解消が見込めないことから、通学距離や時間を考慮して、葦崎小学校または葦崎北東小学校と早期に統合の準備を開始することが望ましい」と話した。

また、学校の適正規模については「小学校では1学年2学級以上、中学校では1学年3学級以上が望ましい」としたうえで、「小中学校の統合については」一律に基準を当てはめず、児童・生徒や保護者、地域住民と話し合い、地域の実情を考慮して進めること」と明記している。

市教委によると、4月上旬には内藤久夫市長に中間報告書を提出する予定で、今年度は、地域住民に説明会を開いて中間報告の内容を説明することになっているという。

また、松下館長は「クラブはオイルを塗りすぎると柔らかくなりすぎるので注意が必要。使った後の泥や砂を落として専用オイルを薄く全体にまんべんなく塗ることが大事」とクラブの手入れの仕方や保存方法などを紹介した。

完成後には、メインアリーナに移動して参加者同士や親子でキャッチボールを行い、完成したクラブの使い心地を試していた。

穂坂町から参加した横森咲笑さん(穂坂小3年)は、「クラブづくりは力が必要でお父さんと協力してつくりました。早く自分のクラブで練習や試合をしたいです」といい、父親の栄司さん(36)は「子どものクラブをつくるといって貴重な体験をした。娘も喜んでくれてよかった」と話した。

## 午頭島公園にドッグラン完成 愛犬家の交流拠点に



犬のリードを外してドッグランを利用する=3月24日

葦崎市は「愛犬のリードを外して遊べる場所がほしい」という市民からの要望に応え、昨年8月から円野町の午頭島公園内南側にドッグランを整備し、3月24日にオープンした。

このドッグランは、小型犬(体重5キ以下)用の約270平方メートル、中・大型犬用のドッグラン約590平方メートルの2つのエリアを整備したもので、各エリア内にはベンチも設置している。

市内の公園での犬の散歩は禁止だったが、市民からの要望に応えるため、昨年4月5月に葦崎中央公園、午頭島公園、釜無川河川緑地公園など、市内5カ所の公園で犬の散歩を認める実証実験を実施して、一般の公園利用者と犬が共存できるかを検証してきた。

その結果、トラブルやマナー違反などがなかったことから、ドッグランとして一定の広さが確保できる公園として、午頭島公園を選び、昨年8月からドッグランの整備を進めてきた。

愛犬家たちは、早速ドッグランに入って、愛犬のリードを外して一緒に走ったり、たわむれる姿が見られた。

神山町の中田麻美さん(41)は、「リードを外して犬と遊ぶ場所が市内になかったのうれしい。これから利用していきたい」と話した。

ドッグランの利用は無料で利用時間は、4月9日が午前6時〜午後6時まで、10月〜3月は午前6時〜午後5時まで。利用にあたりマナー袋や洗浄水の手参、施設内でのエサやりの禁止などの注意事項がある。

また、実証実験を行った釜無川河川緑地公園(水神)と塩川ふれあい公園(中田町)についても、24日から園路のみで犬の散歩ができ、犬をリードでつなぐ(2歳以内)ことや食べ残しの持ち帰りなどの注意事項を設けている。問い合わせは葦崎市役所建設課で45・7623まで。

このクラブづくり教室は、「世界にひとつのクラブを親子でつくり、野球の普及や道具を大切にすることを育むきっかけにしよう」と企画されたもので、同社で野球用具の修理業務に約20年携わった経験のある塩尻市ユイとしていた。

また、松下館長は「クラブはオイルを塗りすぎると柔らかくなりすぎるので注意が必要。使った後の泥や砂を落として専用オイルを薄く全体にまんべんなく塗ることが大事」とクラブの手入れの仕方や保存方法などを紹介した。

完成後には、メインアリーナに移動して参加者同士や親子でキャッチボールを行い、完成したクラブの使い心地を試していた。

穂坂町から参加した横森咲笑さん(穂坂小3年)は、「クラブづくりは力が必要でお父さんと協力してつくりました。早く自分のクラブで練習や試合をしたいです」といい、父親の栄司さん(36)は「子どものクラブをつくるといって貴重な体験をした。娘も喜んでくれてよかった」と話した。

### 世界にひとつのクラブ

#### 葦崎アリーナで体験教室

少年野球の軟式用クラブ(グローブ)の仕上げ作業を通して親子の絆を深めてもらおうと、東京エレクトロン葦崎アリーナを運営している株式会社ミズノは3月22日、有料の「親子クラブづくり教室」を初めて開いた。

このクラブづくり教室は、「世界にひとつのクラブを親子でつくり、野球の普及や道具を大切にすることを育むきっかけにしよう」と企画されたもので、同社で野球用具の修理業務に約20年携わった経験のある塩尻市ユイとしていた。

また、松下館長は「クラブはオイルを塗りすぎると柔らかくなりすぎるので注意が必要。使った後の泥や砂を落として専用オイルを薄く全体にまんべんなく塗ることが大事」とクラブの手入れの仕方や保存方法などを紹介した。

完成後には、メインアリーナに移動して参加者同士や親子でキャッチボールを行い、完成したクラブの使い心地を試していた。

**住宅の屋根・外壁の塗り替え・広告看板**

**有限会社 甲文堂塗装看板店**

●塗装工事部 ●看板工事部 山梨県知事許可 般-28第7094号

〒407-0013 山梨県葦崎市巾島一丁目9-16 TEL/0551-22-1165 FAX/0551-23-5355  
〒408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪2591 TEL/0551-47-5245 FAX/0551-23-5355

**ずっとストレスのない家づくり**

……夢をカタチに……

**志村建設株式会社**

一級建築士事務所  
〒407-0003 山梨県葦崎市藤井町北下棟1904

- ・葦崎で100年! 地域密着型工務店!
- ・県内トップレベルのゼロエネルギー住宅!
- ・新築・リフォームご相談ください!

HomePage Instagram

**安置専用施設 2室新設**

**24時間 365日 直接安置可能**

24時間 365日受付  
お気軽にご相談ください

**セレオホール葦崎**

☎0120-282-365

内科・消化器科

**岩下内科医院** TEL.0551-45-8890 FAX.0551-45-8891

葦崎市若宮1-2-50 葦崎市民交流センター(ニコリ)3F

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	休み	●	●	●	●	●	休み
午後 15:00~18:00	休み	●	●	●	●	●	休み

ほのかな塩味と甘さの春限定お菓子

ぎゅっと桜パイ 248円  
琥珀糖さくら 799円  
ほろほろクッキー! 米ころん 810円

**金精軒** 葦崎市中田町小田川154 ☎0120-37-0869

# リノベーションの次は？

## まちづくりで意見交換

昨年3月に設立されたまちづくり会社「合同会社ニラサキヤ」(中央町・岩下和彦代表社員)の1周年を記念したイベント「リノベーションの次に



必要なものは？」が3月17日に本町の空き店舗で開かれた。(写真)

このイベントは、地域住民や市内商店街の事業者などにまちづくりの基

当日は約40人が参加し、荒代表は「地域の人のコミュニケーションや信頼関係を築いて、暮らしを豊かにする」を意味する「ネイバーフッドデザイン」をテーマに、東久留米市での事例として、団地1棟を改修した地域住民のコミュニティ拠点「ひばりテラス118」を紹介し、「地域の横のつながりだけでなく、団地の元入居者が懐かしんでくれたことで時

間軸もつなげることができた」と話した。

また、2023年から始めた不動産業については、「東久留米市では歴史的な建物が相続による土地の売買などで失われている」「東久留米市にしかないものをどう継承

していくかを考え、地域のつながりを生かして地域の風景を守っている」と話した。

クロストークで司会を務めたニラサキヤの西田通プロジェクトマネージャーは、「窪崎のまちなかエリアの盛り上がり

をどう捉えているか」と質問し、内藤市長は「店の人が他の店のことを紹介する関係性を持つてい

ることが、相乗効果につながっているが、実際に市民が新しい店を訪れて

いるのかという課題もある」と答えた。

「8年間で窪崎のまちなかに30件を超える店舗が誕生している

と聞き、驚いた。ただ、このペースで続くことを当たり前と思わないことが必要で、商店街の盛り上がりは、続いている店舗に正解があるのではな

# 「穂坂小まつり」開催

## 「地域を盛り上げよう」

穂坂町の家具店や飲食店、民泊施設などの有志でつくる「穂坂小まつり実行委員会」は、4月25日に地域の親子や住民と地域の店舗が交流するイベント「穂坂小まつり」を市立穂坂小学校の体育館と校庭を使って初めて開催する。

このイベントは、「穂坂町に活気をもたらし、とができないか」と昨年9月に穂坂町の家具店従業員のパン理恵さん(36)と同町の飲食店主の相山幸寛さん(34)、民泊施設の小俣真由美さん(58)の3人が発起人となつて実行委員会を立

ち上げて準備を進めていた企画。(写真)

当日の穂坂小まつりでは、穂坂町内や市内から14店舗が参加し、ピザやカレー、焼き菓子などの飲食店ブースが並び、体育館内では木工体験やキーホルダー、せつけんづくりなどのワークショップが

開かれるほか、校庭ではフィランド発祥のスポーツ「モルック」体験や火おこしな

どのアウトドア体験、絵本の読み聞かせなどを予定している。

実行委員会の小俣さんは、「老若男女が楽しめるように準備してきた。穂坂や窪崎で事業を行っている方たちの協力によって実現できるイベントなので、感謝するとともに、みんなで地域を盛り上げていきたい」と来場を呼び掛けている。

午前10時〜午後4時まで入場無料。問い合わせは☎070-4433-6566(相山)まで。

わね、あいさつに立った山田会長は、「子どもたちが事故に遭わないように登下校して

# 人とひと

窪崎市上ノ山で生まれ育った高野豊村さん(81)は、地域の史跡の調査や保護、窪崎市に縁のある人物の足跡を後世に伝える活動に取り組んでいる。

高校を卒業して金融機関に勤めるも仕事に魅力を感じられず退職。新聞広告で見かけた「世界おとぎ話全集」に心を動かされ、「子どもに本を届ける仕事

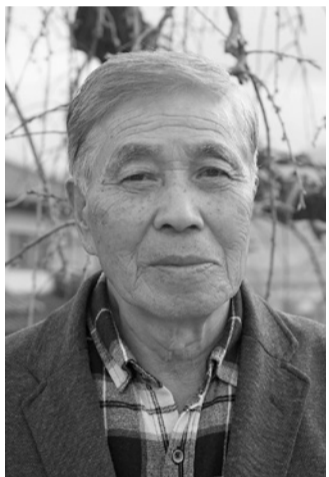
がしたい」と24歳で市内に書店を開き独立。大河ドラマなどで取

り上げられた人物に縁のある場所を尋ねる視察旅行は、40代の頃から始め、年3、4回行う人気企画。最近では「紫式部の縁の地を巡る旅」を企画した。

また、窪崎市郷土史

# 地域の歴史を未来へと

## 上ノ山 高野 豊村 さん



の保全を行う「逸翁すみれ会」の会長として、窪崎市出身の小林一

三の偉業があまり知られていないと肩を落とす。実業家として阪急電鉄を創業し、宝塚歌劇や阪急百貨店、東宝などの事業を築いた偉人であることを「多くの人に知ってもらいた

い」と熱く語った。ほとんどの活動はボランティアだが、「毎日

浮かべる高野さん。座右の銘は、作家・吉川英治の言葉の「我以外皆我師也」で、「人と出会うほどに、学ぶことがある」と、地域の歴史を未来へとつなぐ活動が今日も続いている。

活動に積極的に参加してくれるようになった」とうれしそうに話して、「自信を持って訪れる人を迎えられる場所になった」と胸を張る。

さらに、小林一三に関する調査研究や史跡

# タウン情報

## ■偉人資料館企画展

窪崎市民交流センター2階の偉人資料館で企画展「昭和100年を迎えて・窪崎の人々」が開催されている。会期は来年3月22日まで。入館は無料。開館時間は午前9時〜午後5時。月曜日休館。詳細は☎21-3636まで。

■ボランティア募集 NPO法人甘利山倶楽部は、4月25日と26日に甘利山山頂付近で実施する「甘利山春の草刈り」のボランティアを募集している。午

前9時開会で途中参加可能。問い合わせは☎22-6682まで。

■新府城跡を歩こう 4月25日に「歴史薫る春の新府城跡を歩こう」が開催される。窪崎市中央公民館主催。当日は新府城跡駐車場に午前9時集合。定員15人。参加無料。問い合わせは☎20-1115まで。

■大人食堂 4月11日に窪崎市社会福祉協議会で「大人食堂」が

■ぬいぐるみおとまり会 4月29日に「ぬいぐるみのおとまり会」を開く。対象は同図書館の利用登録

■いけばな子ども教室 窪崎市文化協会池坊窪崎支部では、4月25日から始

■徳坂自然公園イベント 徳坂自然公園ふれあいセ

■音楽発表会 4月5日に東京エレクト

■ボランティア募集 NPO法人甘利山倶楽部は、4月25日と26日に甘利山山頂付近で実施する「甘利山春の草刈り」のボラン

■ぬいぐるみおとまり会 4月29日に「ぬいぐるみのおとまり会」を開く。対象は同図書館の利用登録

■いけばな子ども教室 窪崎市文化協会池坊窪崎支部では、4月25日から始

■徳坂自然公園イベント 徳坂自然公園ふれあいセ

■音楽発表会 4月5日に東京エレクト

■ボランティア募集 NPO法人甘利山倶楽部は、4月25日と26日に甘利山山頂付近で実施する「甘利山春の草刈り」のボラン

■ぬいぐるみおとまり会 4月29日に「ぬいぐるみのおとまり会」を開く。対象は同図書館の利用登録

■いけばな子ども教室 窪崎市文化協会池坊窪崎支部では、4月25日から始

■徳坂自然公園イベント 徳坂自然公園ふれあいセ

■音楽発表会 4月5日に東京エレクト

■ボランティア募集 NPO法人甘利山倶楽部は、4月25日と26日に甘利山山頂付近で実施する「甘利山春の草刈り」のボラン

■ぬいぐるみおとまり会 4月29日に「ぬいぐるみのおとまり会」を開く。対象は同図書館の利用登録

■いけばな子ども教室 窪崎市文化協会池坊窪崎支部では、4月25日から始

■徳坂自然公園イベント 徳坂自然公園ふれあいセ

■音楽発表会 4月5日に東京エレクト

■ボランティア募集 NPO法人甘利山倶楽部は、4月25日と26日に甘利山山頂付近で実施する「甘利山春の草刈り」のボラン

# 福祉タクシー協力会と災害協定 移送で要介護者を支援



協定書を交わした内藤市長(左)と大塚会長(右)

福崎市と山梨県介護福祉タクシー協会(大塚達丸会長・会員事業所24社)は、3月26日、災害時に避難行動要支援者を福祉避難所などに移送する協定を締結した。同協定は甲府市に次いで2番目。

この協定は、災害時に市の要請を受けた福祉タクシー協会が指定避難所に避難している車いすの人や寝たきりの人などを市内の指定福祉避難所に車いすやストレッチャーで移動可能な介護福祉タクシーを使って移送することや定期的に医療ケアが必要な人を避難所から病院まで送迎するなど支援を行う。

締結式は市役所で行われ、大塚会長と内藤久夫市長が協定書に署名し、内藤市長は、「介護を必要とする人を安全安心に移送している経験とネットワークを生かして要支援者へのケアなどに協力

大塚会長は、「福祉車両などの専門的な資源を活用し、災害時の支援体制の充実を図り、地域の皆様の安心安全のために努めていく」と話した。

は、3月28日、柳原神社東側と須玉のろしの里公園近くの塩川で、アマゴの成魚の放流体験会を初めて開いた。(写真)

柳原神社東側の塩川で行われた放流体験会には、小学生の親子3組が参加。峡北漁業協同組合の矢野治流委員長が参加者に「アマゴは赤い斑点が体に並んでいるのが特徴です」と説明し、オスとメスの見分け方や生息する川の水質などについて色を説明した。

当日は約100人が来場。第1部の1、2年生の部員計12人が「ひなまつり」や「春よ、来い」の春にちなんだ曲を披露したり、「流星群」や「いつも何度でも」など7曲を演奏。息の合った美しい調べで観客を魅了し、大きな拍手が送られていた。

春分の日(3月20日)に一般公開される雲岸寺(中央町)の本尊聖観世音菩薩に交通安全や家内安全を願う「窟(あな)観音祭典」(同祭典実行委員会主催)が開かれ、多くの参拝客でにぎわった。

## 減災出前塾の活用を

### 災害時のトイレ事情紹介

災害発生時に市民の避難誘導や避難所開設などを行う福崎市の地域減災リーダーや区長などを対象にした「第16回福崎市減災フォーラム」(福崎市主催)が、3月27日に

この減災フォーラムは、防災や減災の専門家や大規模災害の経験者などを講師に迎えているもので、今回は、NPO法人減災ネットワークやまなしの向山建生理事長とNPO法人日本トイレ研究所の加藤篤代表理事を講師に迎えた。

第1部の地域減災リーダースキルアップ研修では「あれから15年福崎市の今」をテーマに向山理事長が、2011年3月に発生した東日本大震災を契機に市では、同年9月に地域防災計画を見直し、「いざ」という時に機能する自主防災組織づくり」として、「地域減災リーダー」の育成を進めてきたことなどを紹介し、市民の防災力向上のための「減災出前塾」の活用を呼びかけた。

「災害時のトイレ事情は「災害時のトイレ事情は阪神・淡路大震災からあまり変わっていない」と話し始め、阪神大震災や東日本大震災などの避難所のトイレの写真を紹介し、「糞尿や汚れた下着

援者へのケアなどに協力いただきたい。市としても、災害から誰一人取り残さない防災減災対策の推進に取り組んでいく」と期待した。

穴山さくら祭り  
地域住民同士で花見をしながら、踊りや音楽などの発表を楽しむ「穴山町さくら祭り」(同実行委員会主催)が、3月29日、穴山町の穴山さくら公園で開かれた。今回で15回目。(写真)

当日は約100人が来場。第1部の1、2年生の部員計12人が「ひなまつり」や「春よ、来い」の春にちなんだ曲を披露したり、「流星群」や「いつも何度でも」など7曲を演奏。息の合った美しい調べで観客を魅了し、大きな拍手が送られていた。

窟観音祭典開催  
春分の日(3月20日)に一般公開される雲岸寺(中央町)の本尊聖観世音菩薩に交通安全や家内安全を願う「窟(あな)観音祭典」(同祭典実行委員会主催)が開かれ、多くの参拝客でにぎわった。

## SSH探求交流会

### 41グループが成果を発表

文部科学省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けている県立福崎高等学校の1、2年生は、3月17日、科学や環境などをテーマにした1年間の研究発表を公表する「SSH探求交流会」を開いた。この探求交流会は、2

012年から行っているもので、今回は41グループ99人が研究成果をまとめて、生徒たちは体育館や教室でポスターセッションを行い、ブースを訪れた生徒や教諭などに発表しました。(写真)

ポスターセッションでは「シャボン玉を用いた

窟素消火剤をはじめ、「色の心理的効果」、「マイクロプラスチックの研究」など、研究理由や成果を発表し、訪れた人たちの質問に答えた。

24年から「甘利山さわら池の調査」を進めている有賀翔さん(2年)は、「多くの人に調査結果を報告する機会はありません。貴重な経験だった。3年生になっても

この調査を続け、地域の山として認知度を高めていきたい」と話した。開会式では、福崎高校OBでノーベル生理学医学賞を受賞した大村智博氏がサプライズゲストとして登場し、「自然はありとあらゆる学問の出発点。自然に親しむことで研究の道が開け、明るい社会をつくることができると生徒約440人を激励した。

当日は聖観世音菩薩を安置している窟観音堂で「大般若祈祷会」が執り行われ、亀田政隆住職が読経する中、同実行委員会の役員や参拝客約10人が手を合わせて交通安全や家内安全を願った。また、本殿前に設けられたステージでは、よさこい踊りや福引き大会などの催しが開かれたほか、焼きそばやリンゴあめなど約30の露店の出店もあった。

HOTEL NAITO  
ホテル内藤グループ

スパランドホテル内藤  
笛吹市石和町四日市場 1690  
☎055-262-7001

城のホテル甲府  
甲府市丸の内 1-4-18  
☎055-233-7110

ホテル内藤甲府昭和  
甲府市国母 7-12-3  
☎055-226-7001

センティアホテル内藤  
甲府市相生 2-3-16  
☎055-233-3011

駅そば  
うまい・やすい・早い  
三拍子  
甲府北口店、福崎駅、長坂駅  
小淵沢駅、富士見駅

駅弁の丸政  
お弁当・料理を承ります。  
スタッフ募集中  
お気軽にお問い合わせ下さい。  
Tel 0551-36-2521

時代の要請に合致した土地、建物の権利・調査・明確化 境界紛争の解決・未然防止・減災・防災・災害復旧等  
困難な問題解決のエキスパート  
土地・建物調査・測量・登記・製図・土木設計・開発計画

株式会社大栄測量  
ダイエイ測量調査事務所

代表取締役 大村 健一郎  
本社/甲府市池田町目1-25 福崎市神山町綱山1731  
TEL.055-251-9100 FAX.055-251-9199

